HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	職場・業務紹介 生物機能化学科応用菌学講座
Author(s)	阿部, 歩
Citation	北海道大学農学部技術部研究・技術報告, 2, 52-52
Issue Date	1995-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35293
Type	departmental bulletin paper
File Information	2_p52.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

生物機能化学科　応用菌学講座　阿部　歩
（技術部　作物・分析系　共同利用班）

◆職場紹介

私は、平成6年4月1日付で農学部生物機能化学科応用菌学講座に採用になりました。学生時代は工学部の有機合成系の講座で勉強していたので生物に関しては全くの素人です。

応用菌学講座は大正4年に納豆菌の研究で有名な故半沢洵先生が開設した歴史ある講座で、以来、佐々木酉二名誉教授、高尾彰一名誉教授、そして冨田房男教授へと引き継がれています。

講座では現在、次の三つのメインテーマに沿って様々な研究を行っています。

（1）微生物の機能開発と有用物質生産

（2）微生物によるバイオマスの利用

（3）微生物資源および生態学

また、系統保存業務として菌株保存連盟機関に加盟しており、菌株保存と菌株分譲依頼の要請に応じています。

スタッフは教授、助教授、助手、教務職、技官の私の５人、それに大学院生、研究生、学部学生２６人の大所帯です。

◆仕事内容

私の普段行っている仕事の内容は、実験・実習の準備および後始末、伝票の整理等のに加えて自分の研究テーマに沿った実験を行っています。その内容は、バイオコンバージョンといって微生物を使って物質の変換を行う実験です。講座で保存している菌株をシード培地に接種して27℃で振盪培養し、これを反応させたい化合物を含む培地に入れ27℃で振盪培養します。これをガスクロマトグラフィーや薄層クロマトグラフィー、電気泳動など様々な分析機器を用いて反応が進行しているか確かめています。

また、土壌から分離された放線菌の植継ぎ等も行っています。

◆今後の抱負や希望

初めてのことばかりでまだ戸惑うことばかりの一年でしたが、周囲の人達の助けもあり何とかここまできました。これからは、いろいろなことについて自分で考え行動していけるように頑張りたいと思います。